

# 乳房の手術を受けられる方へ

主治医( ) 受持ち看護師( )

様 月 日 曜日 時 予定 全身麻酔

	前日 ( / )	手術当日 ( / )		1日目 ( / )	2日目から退院まで ( / ) ~
		手術前	手術後		
治療	必要物品 当日用:T字帯 1枚 翌日用:パジャマ 1着 下着 1枚 タオル 2枚 ティッシュ1箱 胸帯1枚(患側用)	衣服を全て脱ぎ、手術着に着替えます 下着(ショーツのみ)履いて行きます 血栓予防ストッキングを履きます  ネームバンドを装着します	手術後は、胸部に管が入ります 胸にベルトを巻いています ベッド上安静ですが、点滴などのチューブに気をつけて介助で寝返りをすることができます	8時~9頃に医師が創部のチェックを行います 胸部に管が入っていますので寝返り、移動時などは引っ張らないよう注意して下さい  尿管を抜きます 初めての尿はカップにとり看護師に見せて下さい  採血、胸のレントゲンがあります	毎朝8時~9時頃に創部のチェックを行います 排液が少なくなれば、創部の管が抜けます(目安:術後3~5日目)  医師の指示で創部の保護テープを貼ります 退院後もテープの装着が必要な方は貼り方を説明します  医師の指示で術後の腕の体操のお知らせをします(対象の方は管が抜けた後に医師から連絡があります)  管が抜けたら希望時、リマンマについての説明を行います
説明	主治医より手術の説明を行い、手術の承諾書をいただきます 麻酔科医が説明に伺い、承諾書をいただきます 手術室看護師の説明があります	眼鏡、コンタクトレンズ、時計、ヘアピン アクセサリー類、義歯は全てはずして下さい 髪の毛の長い人はゴムでまとめて下さい	酸素マスク、心電図、血栓予防の機械をつけます 点滴がつながります 時々深呼吸をしましょう  麻酔の影響で痰が出ることがありますが、飲み込まないで出して下さい  痛みや吐き気があるときは我慢せずにお知らせ下さい 状態をみて鎮痛薬や吐き気止めを使用します		
検査	アルジネードウォーターについて説明があります 抗生物質の問診表を記入して頂きます 血栓予防ストッキングのサイズを測定しお渡します 術後に装着する、胸のベルトのサイズを測定します 必要時除毛を行います 術後リハビリの説明をします(必要時) 深呼吸の練習をします(必要時)				
点滴		( )時より持続的に点滴を始めます		( / )まで点滴をします	
内服	内服は原則的に入院前と同じです 希望されたら眠前に眠剤(錠剤)をお渡します	医師の指示でお薬を飲んで頂くことがあります		持参内服薬の再開は看護師にお聞き下さい	
活動	院内自由です	( )時歩行または車椅子で手術室へ行きます	1223号室に入ります 起き上がることや歩行はできません ベッド上安静です	朝までベッド上安静です 主治医許可にて歩行可能です 院内自由です	外出は主治医の許可が必要です (外出届に記入してください 1日1回3時間以内です)
食事	夕食まで食事可能です 夕食以降何も食べないで下さい 消灯後より翌朝6時までの水分は水・茶のみで、200ml程度にしてください	起床時より絶食を守って下さい 時までアルジネードウォーター( )本 飲用して下さい 上記以外は何も飲んだり食べたりしないでください	指示があるまで絶飲絶食ですが、医師の指示があれば <b>飲水のみ</b> できます 痰が出やすくなるので時々はうがいをしましょう	朝 飲水可 昼・夕食:術前食で開始します	術前食です
排泄			尿管が入っています	トイレまで歩くことができます	
清潔	入浴・シャワーをして下さい マニキュアなどは落とし、爪は切ってください	歯磨き、洗面はいつも通りして下さい 化粧はしないで下さい 入浴、シャワーはできません	眼前に洗面用のおしぼりをお渡しします	清拭を行い、着替えをします 胸のベルトを外して、胸帯を装着します	創部の管が抜けたら防水テープを貼り、シャワーができます 管が入っていない方は創部の防水テープになればシャワーができます
検温	10時、14時(その他適宜)に看護師が検温に伺います	起床時、出棟時	頻回に伺います	7時、10時、14時、19時	10時、14時、他適宜

\* 面会時間は平日15時~20時、土日祝日は13時~20時です 手術前日、手術翌日以降も面会時間内をお願いします

\* ご家族の方は手術中は病室かデイルームでお待ち下さい

\* 生命保険の診断書を持参された方は、手術後、退院日が医師から伝達されたら3階の受付に午後から提出して下さい

職場等に提出される院内書式の診断書をご希望の場合は病棟クラークに御相談下さい

\* この経過表は、手術前後のおおよその経過をお知らせするものです。状態により、予定が異なる場合もございますがご了承下さい

大阪中央病院外科 2017. 2 改訂